

特定施設設置届出書

年 月 日

八 尾 市 長 殿

届出者

〔氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名〕

騒音規制法第 6 条第 1 項

の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

振動規制法第 6 条第 1 項

| | | | |
|------------------|---------------|-----------------|-----------------|
| 工場又は事業場の名称 | (電話番号) | ※ 整 理 番 号 | |
| 工場又は事業場の所在地 | | ※ 受 理 年 月 日 | 年 月 日 |
| 工場又は事業場の事業内容 | | ※ 施 設 番 号 | |
| 常時使用する従業員数 | | ※ 審 査 結 果 | |
| 騒音又は振動の防止の方法 | 別紙のとおり。 | ※ 備 考 | |
| 騒音又は 振動の別 | 特 定 施 設 の 種 類 | 型 式 | 公 称 能 力 |
| 騒 音 振 動 | | | |
| 騒 音 振 動 | | | |
| 騒 音 振 動 | | | |
| | 数 | 使用開始時刻 (時・分) | 使用終了時刻 (時・分) |

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第 1 又は振動規制法施行令別表第 1 に掲げる項号の番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基礎（板ばね、コイルばね等を使用するもの）、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 4 ※印の欄には、記載しないこと。
- 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A4 とすること。